

人間社会学部／社会福祉コース	職名	講師	氏名	畑 香理
----------------	----	----	----	------

1. 教員紹介・主な研究分野

久留米大学大学院比較文化研究科後期博士課程修了、博士（保健福祉学）。

私は、これまで医療機関でソーシャルワーカーとして患者や家族への相談援助を行ってきた経験があることから、医療ソーシャルワーク実践について関心を持ち、研究に取り組んでいます。近年、日本の保健・医療・福祉の制度・政策面は大きく変化を遂げており、効率的な医療政策の下で、患者はもちろん、患者を支える家族への経済的・身体的・精神的負担は深刻です。また、入院患者の中には脳卒中・内臓疾患・骨折等の後遺症に伴う機能障害・介護者問題・住宅問題・金銭問題等、様々な理由で在宅生活を断念せざるを得なくなった方も少なくありません。入院患者が地域生活を再び安心して送れるような専門的支援やネットワーク構築等が求められています。医療ソーシャルワーカーは病院と地域社会をつなぎ、患者や家族を支援していく役割を担っており、今後ますます医療ソーシャルワーカーの専門的支援が求められると考えます。以上のことから、私は医療ソーシャルワークを基盤とした支援方法に関する研究をすすめ、実践上の課題等についてもこれから研究していきたいと考えています。

2. 研究業績

①最近の著書・論文

- ・ 畑香理「第15章 社会福祉の実践事例：多職種連携を基調とした医療ソーシャルワーカーの実践事例から」鬼崎信好・本郷秀和編『コメディカルのための社会福祉概論（第5版）』講談社、2023年2月。
- ・ 畑香理「大腿骨骨折を経験した高齢者の語りからみる生活課題とストレングスの特徴－入院から退院後の在宅生活を中心に－」『福岡県立大学人間社会学部紀要』30（1）、2021年10月。
- ・ 畑香理・鬼塚香・住友雄資「2020年度教育実践報告：『精神保健福祉援助実習指導』・『精神保健福祉援助実習』－コロナ禍における教育実践と今後の課題－」『福岡県立大学人間社会学部紀要』30（1）、2021年10月。
- ・ 畑香理「被虐待高齢者への支援」日本医療ソーシャルワーク学会監修、村上須賀子・大垣京子・小嶋章吾・中川美幸編著『地域包括ケア時代の医療ソーシャルワーク実践テキスト（第2版）』日総研、2021年9月。
- ・ 畑香理「高齢の大腿骨骨折患者への支援に関する一考察－患者の性別に着目した医療ソーシャルワーカーの支援の特徴－」『厚生指標』68（7）、2021年7月。

②その他最近の業績

<学会発表>

- ・ 松枝美智子・増満誠・中本亮・宮崎初・畑香理・本郷秀和「厚生労働省統計データによる精神医療の質に関連する要因の探索と予測モデルの作成」日本看護科学学会学術集会第41回大会口頭発表、2021年12月。

- ・ 畑香理「大腿骨骨折を経験した高齢者の生活課題の特徴－入院から退院後の在宅生活に焦点をあてて－」日本社会福祉学会九州地域部会第 62 回大会紙面発表，2021 年 6 月。

<その他>

- ・ 小嶋秀幹・石崎龍二・村山浩一郎・美谷薫・柴田雅博・畑香理・尾形由紀子・山下清香・小野順子・中本亮「地域包括ケアシステム構築に向けた GIS を活用した地域診断－精神障害者の在宅療養実現を目指して－」令和 5 年附属研究所研究奨励交付金事業成果報告会口頭発表，2024 年 2 月。
- ・ 畑香理「福祉専門職養成の立場から」福岡県医療ソーシャルワーカー協会『FUKUOKA 医療ソーシャルワーク』42，2021 年 7 月。

③過去の主要業績

- ・ 畑香理「大腿骨骨折患者の支援における医療ソーシャルワーカーの役割に関する一考察－回復期リハビリテーション病棟へのアンケート調査から－」『医療と福祉』53 (2)，2019 年 11 月。
- ・ 畑香理「高齢の大腿骨骨折患者に対する支援の現状－男女別、経験年数別にみた医療ソーシャルワーカーの支援状況の差異－」『地域ケアリング』21 (12)，株式会社北隆館，2019 年 11 月。
- ・ 畑香理・本郷秀和「退院援助からみる医療ソーシャルワーカーの役割と大腿骨骨折を経験した人への支援－先行研究の分析から－」『九州社会福祉学』15，日本社会福祉学会九州部会，2019 年 3 月。

3. 外部研究資金

科学研究費助成事業（学術研究助成基金助成金）若手研究，交付金額 1,040 千円

「大腿骨骨折を経験した女性高齢者に対する支援モデルの検討」2019 年度～2023 年度，研究代表者。

科学研究費助成事業（学術研究助成基金助成金）基盤研究 C，交付金額 4,420 千円

「地域包括ケアシステム推進下における介護系 NPO の役割」2019 年度～2024 年度，本郷秀和・鬼崎信好・村山浩一郎・松岡佐智・畑香理・田中将太・梶原浩介・島崎剛。

4. 受賞

5. 所属学会

日本社会福祉学会、日本保健福祉学会、日本ソーシャルワーク学会、日本保健医療社会福祉学会、日本高齢者虐待防止学会、日本地域福祉学会、日本医療ソーシャルワーク学会、日本看護科学学会、福岡県立大学社会福祉学会（理事）

6. 担当授業科目

「ソーシャルワーク演習 B」(2単位・2年・通年)、「ソーシャルワーク実習指導 I」(2単位・2年・通年)、「保健医療論」(2単位・2年・前期)、「ソーシャルワーク実習 A」(2単位・2年・後期)、「精神保健福祉演習」(1単位・2年・後期)、「ソーシャルワーク実習指導 II」(1単位・3年・通年)、「ソーシャルワーク実習 B」(4単位・3年・通年)、「医療ソーシャルワーク論」(2単位・3年・前期)、「ソーシャルワーク演習 D」(1単位・3年・後期)、「精神保健福祉援助実習指導」(3単位・3～4年・通年)、「精神保健福祉援助実習」(5単位・3年～4年・通年)

7. 社会貢献活動

田川市国民健康保険運営協議会 副会長

田川市地域包括ケアシステム推進協議会 医療・介護・住まい部会 委員

福岡県介護保険審査会 三者合議体委員

飯塚市指定管理者評価委員会 委員長

飯塚圏域障がい者地域自立支援ネットワーク 委員

福岡県立大学社会福祉学会 理事

8. 学外講義・講演

令和5年度婦人保護事業中堅者研修会 講師, テーマ「相談記録の書き方(実践編)」, 2023年8月.

令和5年度福岡県人権相談従事者職員研修～技能向上コース～ 講師, テーマ「記録表現講座(実習)」(会場:福岡県人権啓発情報センター), 2023年9月.

9. 附属研究所の活動等